

カミフ雪崩事故防止セミナー2011

主催:上富良野冬期山岳事故防止委員会 協力:雪崩事故防止研究会 協賛:上富良野十勝岳山岳会

カミフ山岳エリア(富良野岳～三段山周辺)は、北海道内でも有数のバックカントリーフィールドとして知られ、毎シーズン多くの登山者、BC スキーヤー、スノーボーダー達でにぎわいを見せています。しかし、このエリアでは近年雪崩リスクが著しく増大している傾向があり、カミフ会では積極的な雪崩事故防止活動に取り組んでいます。

このセミナーは初級向けの一泊二日の講習を通して、実際に冬山に登ってじっくりと雪崩の危険から身を守るためのノウハウを学んでいただくものです。

日 程 2011 年 1 月 15 日(土)～1月 16 日(日)[1泊2日]

＜集合＞8:30＜開始＞9:00 ＜解散＞16:30

※荒天でも決行します

会 場 吹上温泉保養センター白銀荘周辺(現地集合・解散)

講 師 雪崩事故防止研究会の会員/カミフ会会員

定 員 30 名(定員になり次第締め切ります)

参加費 一般 16,250 円 学生 8,750 円(大学生まで)

※参加費には白銀荘の宿泊代(¥2,750)と、一日目の夕食が含まれます。当日受付でお支払いください。

申込方法①申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、または E-mail にてお申し込み下さい。

②E-Mail の場合は、HP の申込書をダウンロードするか、本文に必要事項を記載してお申し込み下さい。

申込締め切り日 2011 年 1 月 7 日(金) 18:00 必着 (申込多数の場合は先着順となります)

教材(ゆきみちゃん・決定版雪崩学)

実技の積雪断面観察などで結晶観察キット『ゆきみちゃん』を使用します(必須)。当日の購入を希望される方は申込書の「当日購入」に○を記入して下さい。また、参考図書『決定版雪崩学』(北海道雪崩事故防止研究会編 山と溪谷社刊)をお持ちの方は持参して下さい ※当日販売(1,995 円)もいたします。

もちもの

- 雪崩装備:ビーコン(レンタル有:500 円)、イヤホーン(装着できるビーコンのみ)、シャベル、ゾンデ
ノコ[スノーソーまたは剪定用ノコ(刃渡り 25～30cm程度)、「ゆきみちゃん」]
- 食 事:朝 1 食分・昼 2 食分・間食(行動食)1 食分
- 冬山装備:セルフレスキュートレーニングで高所(三段山を一時間程度登った中腹)を選択される方は、基本的な冬山装備を持ち、シール・スノーシュー等の取り扱いに慣れていることが必要です。冬山装備の無い方は、低所(白銀荘周辺)で講習を行いますので、長時間屋外で活動できる装備(防寒服、防寒帽、手袋、オーバー手袋、スパッツ、サングラスなど)をご用意ください。

宿泊場所・夕食について

- 宿泊場所は、白銀荘(二段ベッド)です。宿泊に必要な寝具等はすべて揃っています。
- 夕食は「カミフ豚」の美味しいしゃぶしゃぶです。

お申込み・お問い合わせ

上富良野冬期山岳事故防止委員会

〒071-0553

北海道空知郡上富良野町旭町 3 丁目 1 番 27 号

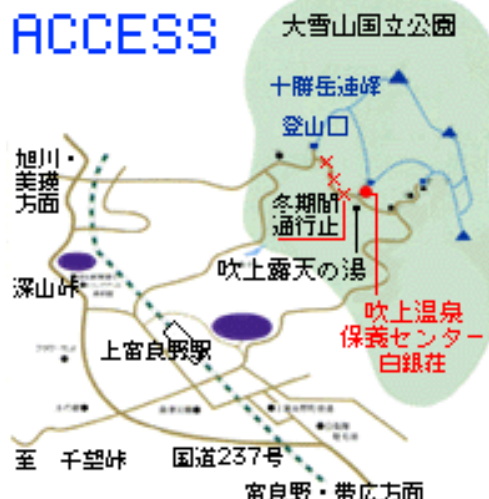
会長:角波光一

電話・FAX:0167-45-4157

携帯電話:090-1525-2303

E-mail:contact@kamifukai.jp

【会場案内図】



駐車場について

白銀荘前駐車場をご利用下さい。当日、駐車場所をご案内します。

カリキュラム (カリキュラムは一部変更されることがあります)

1月15日(土) 08:30

集合 白銀荘 ★時間厳守

座学 雪崩対策の基本・低体温症への対応・ビーコンの使い方
-休憩・昼食時間-

実技 ビーコン捜索練習

-屋内へ移動・休憩時間-

座学 カミフ山岳エリアの雪崩の状況と事例・雪崩の発生メカニズム
セルフレスキュートレーニングの説明とグループミーティング
夕食・懇親の時間

19:30～

1月16日(日) 07:45

実技 積雪断面観察・弱層テスト・シャベリング・雪中埋没体験
-昼食・休憩時間-

実技 セルフレスキュートレーニング(高所・低所に分かれて行う)
全体講評・修了書交付
終了

16:30

キ リ ト リ

カミフ雪崩事故防止セミナー2011 参加申込書

受付番号:

フリガナ		年 齢	性 別
氏 名			男 ・ 女
住 所	〒 ー		
	TEL() ー ・ FAX() ー		
	携帯電話		
	E-mail:		
職業	会社員 ・ 公務員 ・ 主婦 ・ 学生 ・ その他() [いずれかに○]		
勤務先			
所属団体(山岳会等)			
ゆきみちゃん (¥3,500) ※必須	当日購入する ・ 持っていく		
ビーコン	持参(機種名:) ・ レンタル希望(¥500)		
希望する実技フィールド(数字に○を付けて下さい)			
① 低所(白銀荘周辺): 冬山経験がほとんど無い方や高所フィールド訓練に行く自信が無い人			
② 高所(三段山中腹): 冬山経験があり、シールやスノーシューの取り扱いができる方が対象			
②の場合、使用する道具			
(1)スキー (2)スノーボード (3)テレマーク (4)スノーシュー (5)その他()			
過去に類似のセミナーに参加したことがありますか? はい() に参加) ・ いいえ			
これまでにビーコンを使ったことが			
①ない			
②ある ②の場合 → ビーコンを使った捜索が ①できる ・ ②できない			
備考欄(任意)			

【事務局使用欄】

受付日	担当者	登録日	担当者	出欠確認	備 考
/ /		/ /		出 ・ 欠	